

令和4年度 栄中学校グランドデザイン

<栄村教育基本方針>

- 1 確かな学力
- 2 豊かな人間性
- 3 元気な体

【栄村教育目標】

絆をもって 共に学び
共に生きる力の育成

<本校生徒の課題>

- ・自ら課題をもち、主体的に学習に取り組む意欲が不十分である。
- ・家庭学習の定着が不十分である。
- ・運動不足等により基礎体力が不十分である。

【学校教育目標】 「^{ふるさと}故郷“さかえ”に共に生きる力の育成」

【学校経営の理念】 「聴<学校」

～ 栄中職員は、生徒の存在を丸ごと受け入れ、生徒の言葉や心のさけびに耳を傾けることを日々積み重ねることを通して、生徒の自己理解を促し、自立した中学生を育てていく～

めざす生徒像

友と心を通わせ合い、
共に進んで実践する生徒

自分の課題をもって
積極的に学ぶ生徒

自他の生命・安全・
健康を大切にする生徒

全校研究テーマ 「生徒が自ら課題を見出し、粘り強く追究できる支援のあり方」

◎さかえふるさと塾

栄村の「ひと・もの・こと」に学び、栄村の良さや魅力を発信する「ふるさと学習」の実践

◎全校合唱への取組

全校の心をひとつにした全校合唱

◎挨拶の習慣化

生徒会を中心とした挨拶活動（仮）の取組みと、道徳教育の充実

◎授業改善

生徒一人一人が自ら課題をもち主体的に取り組む、考えを深める授業の実践

◎学力向上への取組

生徒の実態を把握し、具体的な方策を明確にした学力向上への取組み

◎家庭学習

個に応じた課題の精選と家庭と連携した家庭学習定着に向けた取組み

◎人権教育

人権教育強調月間（2回）を実施し人間関係作りや自己有用感の育成を大切に学習の実践。

◎体力向上への取組

栄タイムに行われる全校体育や食育の充実

◎健康教育への取組

生活実態調査を活用し様々な健康教育の充実

小
中
連
携

学力の向上

キャリア教育の充実

生活力の向上

- 1 少人数学級のよさを生かした個別支援の充実
- 2 教師の授業力向上
- 3 9年間を見通した小中の連携強化

「ふるさと学習」の実践

- 1 基本的な生活習慣の確立
- 2 情報モラル教育の推進
- 3 体力の向上

- ・学校評価アンケートの「自分は全校合唱、桐の葉祭、キャリア教育など、互いに励まし合いながら意欲的に取り組んでいる」を100%にする。（11月に検証）
- ・地域ボランティアの皆さんからの学校関係者評価で「子どもたちは、明るく元気な挨拶ができています」で評価する。

目標数値・検証方法

- ・学校評価アンケートで「家庭学習をがんばっている」を70%、「先生方は、分かりやすい授業を行っている」を100%にする。（11月に検証）

- ・年2回実施するアセス検査を分析し評価を行う。
- ・学校評価アンケートで「自分は日々、健康に気をつけて生活している」を100%にする。（11月に検証）

栄村コミュニティスクール

地域に育ち 地域に学び 地域を活かす子どもの育成